

SDGs達成に向けた宣言(2023)

現在の取り組み状況

我々の会社では下記の3点をSDGs活動として掲げております。

・ペーパーレス化を推進し、紙類や印刷資材の消費量を削減する。



私たちの会社では、紙やインク等の資源のコストを削減し、企業の社会的責任を果たすためにペーパーレス化を導入しています。

ペーパーレス化の理由としては、現在世界で森林減少が問題となっており、地球全体の環境問題に大きく関係しているからです。

ペーパーレス化は紙の原料である木を守ることに繋がります。

森林減少は生態系の崩壊、資源の減少、気候変動リスクの増加に関わっており、社員一人一人がその問題を意識していくことが重要になります。

また、デジタル化により検索性が向上し、必要な書類を端末上ですぐに閲覧できることから、働き方改革やリモートワークを推進できる点で、他のSDGs目標達成にも繋がるというメリットもあります。



・公園または街道へ寄附による都市への植樹を行う。

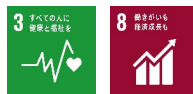


植樹は木を育て、使い、森林の循環をつくるために重要な活動であり、地球温暖化対策と都市環境の改善にも寄与しています。

この点においてペーパーレス化と同様の環境問題の解決を目的として行っている他、企業の社会的責任としてお世話になっている地域への貢献を行う為に、地域間の交流・連携の拠点となる緑とオープンスペースの確保が、快適で豊かな地域づくりに必要であると考え、公園の植樹を継続的に行うことを決定いたしました。



・働き方改革を目指し、有給取得率の向上及び平均時間外労働の削減をする。



働き方改革は個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現するための改革です。

我々が、働き方改革で初めに目を付けたのは、有給取得率の向上及び平均時間外労働の削減の2点です。

この2点が社員の健康維持、ワークライフバランスの改善、生産性の向上を促すと確信しており、更に上記の2点を達成した場合、同時にSDGsの目標である

③すべての人に健康と福祉を・⑧働きがいも経済成長も の2つの目標

とも大きく関連すると考えております。

上記の理由から、我々は働き方改革の一端として有給取得率の向上・平均時間外労働の削減を実行いたします。

